

冬の香り

● hao* 企画展 2022

「ハオ」では、毎号共通のテーマを決め、新進作家たちの作品を紹介しています。真冬の夜の冷たい空気の香り、はちみつ檸檬の酸っぱい湯気の香り、水仙の強く清々しい香り…。それぞれの分野で活動する8人の作家たちが、冬の訪れを感じる「香り」をテーマに制作したウェアや小物等の作品をご紹介します。

photo / Kazuki Tachibana

hao

作品展を 開催します! ハオ展 2022

「ハオ」が誌面から飛び出し、吉祥寺のギャラリーで作品展を開催します。今年は2年分の作品を展示。今号「冬の香り」、前号「思い出の味」をテーマに制作したウェアや小物をはじめ、独創的な編みぐるみなど、総勢11名の作家による本誌掲載作品をたっぷり展示します。クリスマスプレゼントにぴったりな冬小物の販売もあります。

新型コロナウイルスの感染拡大状況により、開催予定を変更する場合があります。スタッフブログにて最新情報をご確認のうえご来場ください。

<日時>

2022年

12月1日(木)～12月5日(月)

10:00～19:00

(初日13:00～ / 最終日～16:30)

<会場>

GALLERY 2 NAGATANI

ギャラリー永谷 2

東京都武蔵野市吉祥寺本町1-20-1

吉祥寺永谷シティプラザ1F

TEL 0422-21-9325

※お問い合わせは、ハオ編集部までお願いします。



目次

● hao* 企画展 2022 1

冬の香り

編集部が毎号テーマを決めてお届けする新進作家たちの誌上ギャラリー。

おじだるまな日々 16
トロイメライ工房

● オリジナル作りのスウェーター 18

笑顔でセッサ琢磨し続けよう!

もの作りの教室「sessa (セッサ)」2023年度生募集のご案内
松村 忍 (ハオ編集部) 18

毛糸屋さんでの糸の見方が変わりました 20
インタビュー: 植村みのりさん

● 小さな展示室 ハオの作家たちが、それぞれのテーマでお届けする作品紹介のページ。 22

男子職業図鑑 ⑦ デリバリー配達員 22
佐野純子

Potential For Knitting ② 心に小さな火の種を 24
前川陽子

かずのチカラ ⑩ クリスマスツリー (sweater) 26
松村 忍

● エッセイ 28

街の匂い。 28
きゆなはれる

参加作家募集 30

掲載作家プロフィール 32

はじめに

『ハオ』は、造形教室の生徒たちが作り始めた小さなミニコミ誌です。

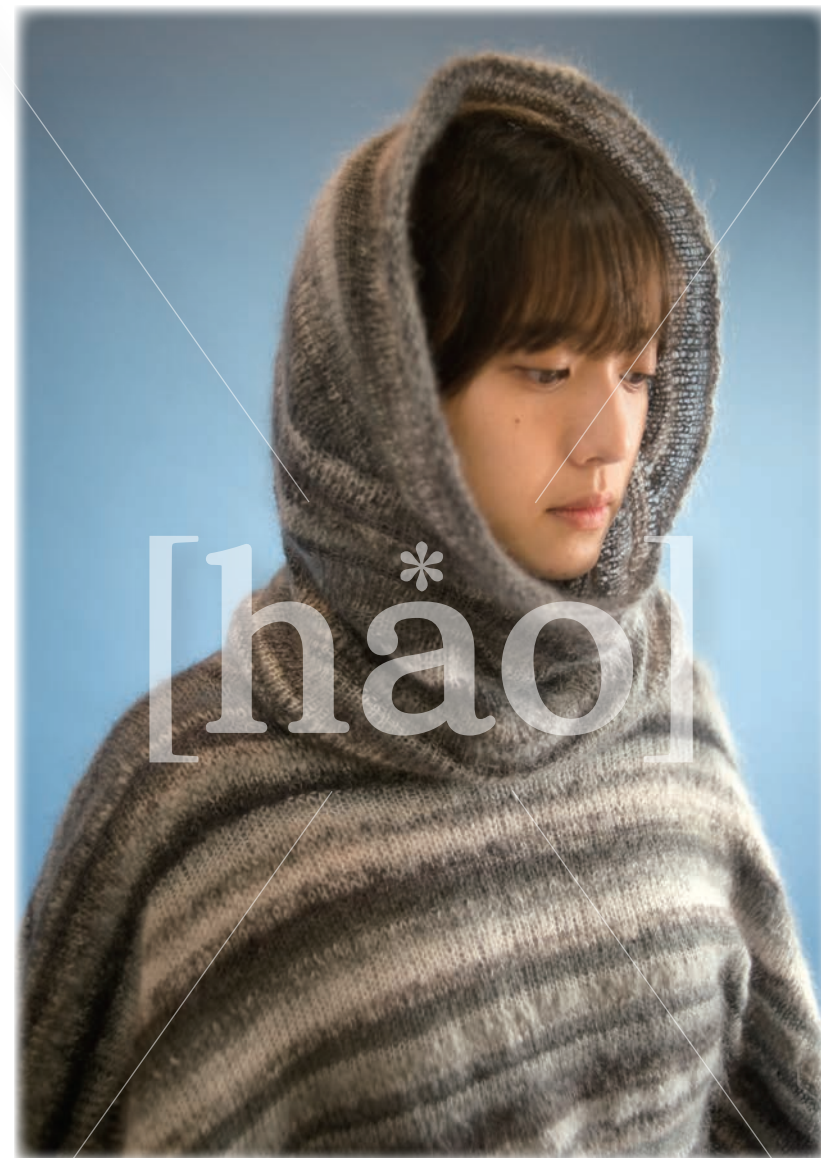
『ハオ』のコンセプトは、ニット、ソーイング、クラフト分野の新進作家が自由に作品を発表できる誌上ギャラリー。

忙しい毎日の中でも何かを発信したい人、今のもの作りから1歩踏み出したい人のための本です。

誌上ギャラリーで作家たちの作品に刺激を受けたり、記事から創作や活動のヒントを見つけたら、今度はあなたも『ハオ』に参加してください。1年にひとつ。真摯に作品と向き合い、発表し、形に残す。仲間たちとの交流も、あなたのもの作りに新しい風を運んで来てくれます。

『ハオ』は中国語読みの「好(ハオ)」から名づけました。

流行や評価にとらわれないで、誰のマネでもない本当に自分の「好」きなものを作る。そんなオリジナルのもの作りの豊かさを、『ハオ』は発信していきます。



凍てつく空気に包まれる

Minori Uemura

真冬の2月、盛岡の夜。鋭く痛い冷たい空気に包まれる。
呼吸と共に身体の中が浄化されていく。
私の冬の香り。



暖香

Yuri Tizawa

稲刈り後の澄んで乾いた空に、あちこちの田んぼからもみ殻やわらくずを焼く煙が立ちのぼる。
そろそろ冬到来の合図。各家の煙突からは、薪等を焚く煙の筋。
厳しい寒さと「暖」を思い起こさせる記憶の中で漂うくすぶる香り。



[hao]



[hao]

はちみつと檸檬

shizuka

はちみつに漬けた檸檬にあたたかいお湯を注ぐ。
甘酸っぱい湯気の香りをゆっくり吸い込む。
寒い冬の日癒してくれる香り。心まであたたかく穏やかになる。



[hao]



[hao]

冬の市 スパイスの匂い

and knit

年越しの準備に寄った市場では、冬のごちそうのためのお店がひしめて、すぐに体をあたためてくれる飲み物が売っています。サングリアの湯気にクローブの香り、甘酒の湯気から生姜の香りがしてきます。



ほっこり焼き芋

Maryam Butt

雪が降りそうな日は家でゲーム、動画、おしゃべり、読書。
窓の外からだんだん大きくなっていく焼き芋売りの声。
熱々を半分に割って湯気がのぼる時の、ふわっとしたお芋と石の焦げた香りがたまらない。
やっぱり買いに行く。



水仙の香り

TKOMAYA / Junko Matohara

水仙は花の少ないお正月頃に外で咲く花です。
母のお墓参りをした時に、偶然敷地内に咲いていた1株の黄色い花に出会い
その凛とした強く清々しい香りに心が癒された思い出がありました。



snow きらっふわっしゅっ

nocchi

天からふわふわと舞い落ちて手のひらにそっとのる
綿菓子みたいな白くてはかなくて
水滴がしゃりしゃりって凍りついた時の
ツーンと鼻の奥が冷たくなる
そんな瞬間の雪の香り



あいたいね

みんな、
どうしてるかしら？

[hao]



ユズキノコサン タチ ハ
オヒサシナリ デス！

マイニチ サムイ カラー オジー ハー
ポカポカコタツ ガー ダイスキ

ポカポカ ノー オフロ モー スキ♪
オフロ ニー マンマル ユズ イレタラ
トッテモ イイニオイ ガ シタヨ

ナンデカナー？ ッテ オモッタラ
ユズキノコサン ノー ニオイ ダッタ ノー！

オフロ ノー ユズ トー コタツミカン♪
オジー ノー フユ ハー イイニオーイ

・・・ミンナ ニー アイタイナー

オジダルマ / オジーヨリ



おじだるまな日々

オトモダチ ハ イイニオーイ♪

トロイメライ工房

コンニチハ オジダルマ / オジーデス
チイサナ シアワセ スキ
ポチポチ スルノモー スキ
オトモダチ ハー ダーイスキ！
アッ ソウダー ミンナ ニー
オテガミ ダソウカナ♪



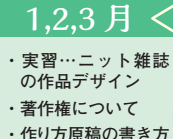
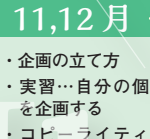
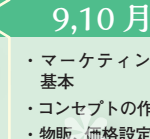

笑顔でセッサ琢磨し続けよう!

もの作りの教室「sessa(セッサ)」2023年度生募集のご案内

取材・文・写真=松村 忍 (ハオ編集部)

「sessa(セッサ)」2023年度講習予定表

※講習内容は変更する場合があります。
※ はハオの活動内容です。

7月	6月	5月	4月
 <ul style="list-style-type: none"> 作品の洗練(5W1H) 自己分析マップを作ろう 「ハオ」作品アドバース 	 <p>「ハオ」参加作家ミーティング</p> <p>「ハオ」参加作家が集まり、制作予定の作品デザインを発表。作家同士の交流も。</p>	 <ul style="list-style-type: none"> 「ハオ」募集テーマを編み地で表す 「アイデアノート」を作ろう 形、シルエット 「ハオ」作品アドバース 	 <ul style="list-style-type: none"> オリジナル作品とは? 素材選びについて イメージを編み地にする 「ハオ」募集テーマを色で表す
 <ul style="list-style-type: none"> 実習…ニット雑誌の作品デザイン 著作権について 作り方原稿の書き方 ポートフォリオを作る 名刺を作る SNS、webの活用 売り込み、営業 クリエイター訪問 	 <ul style="list-style-type: none"> 企画の立て方 実習…自分の個展を企画する コピーライティングの基本 宣伝、プレスリリース、DMの作り方 <p>「ハオ展」開催(12月初旬)</p> <p>ギャラリーでの実展示、販売の経験を積むことができます。</p>	 <ul style="list-style-type: none"> マーケティングの基本 コンセプトの作り方 物販、価格設定 フォトスタイリングの基本 <p>「ハオ」冊子完成(10月中旬)</p> <p>見本誌10冊は、自己PRにお役立ていただけます。</p>	 <p>「ハオ」掲載作品撮影</p> <p>完成作品を、モデルに着せて、カメラマンが撮影。撮影にも立ち合えます。</p>

2 022年春。新しい試みとして、「ハオ」編集長 松村 忍主宰のもの作りの教室「sessa(セッサ)」を開講しました。「セッサ」は、オリジナル作品を作る「創造力」と、もの作りを仕事とするために必要な「ビジネススキル」の両方を学べる教室です。受講は「ハオ」への参加が条件。月2回のレクチャーと並行し、「ハオ」に掲載する作品を制作。12月の「ハオ展」で、展示や販売の経験も積める実践型の内容です。初年度の生徒さんは、お一人。自宅開催の小さな教室ですが、学びを深め、無事、今回の「ハオ」で、オリジナル作品を発表することができました(次ページにインタビューを掲載しています)。

思 えば、ニットデザイナー きゆな はれる先生主宰の造形教室「夢民舎」の仲間たちと、「ハオ」の発行を始めたのは1999年。私が28歳の頃。夢民舎のレッスンでは、音や匂いをクローキー帳に色で表したり、イメージから編み地を作ったり。植物園やキノコ狩りに出かけたり、アトリエのエントランスで小さな展覧会もやりました。手作り好きな仲間と、美しい物に触れて欲

声をあげ、五感を澄まして手を動かす。それはそれは楽しくて豊かなインプットの時間。その中で自然に、オリジナル作品の作り方を身につけていたのです。

ハ オは、そんな私たちが「オリジナル作品を真摯に作って発表する」。それだけの本です。しかし、ひとつの作品を作りあげることを通し、初心者なり、上級者なりの気づきを得られる貴重な学びの場でもあります。ほかの参加作家の作品を見たり、交流したりできることも、良い刺激になっています。

創 刊当初20代だった私も50歳になり、一緒に成長してきた私も50歳になりました。オリジナルのもの作りを20〜30代の若い人にも広めたい。そう思い、「セッサ」の開講を決めました。

近年の「売るためのもの作り」の流行に怖さを感じたことも、開講の理由のひとつです。コロナ禍でオンライン化が進み、外出しなくても自宅で何かできる仕事を、と考える人が増えたのでしよう。大手手芸店で、「売れるハンドメイドを応援します!」という大きな看板を見つけた時は驚きました。

若 い頃、企業で広報宣伝やマーケティングを担当し、「売ること」に携わっていましたが、自分の内面の表現である「作ること」と、自分の外側(市場)をマーケティングする「売ること」は、考え方が真逆。別物です。しかし、もの作りをする人の多くが、「作ること」と「売ること」を混同し、悩んだり、モヤモヤしているように感じています。

手作り品の売り方を指南する本や動画もたくさん目にするようになりましたが、オリジナル作品の作り方に触れているところはほとんど見かけません。

夢民舎や「ハオ」で学んだ「作ること」と、企業で培った「売ること」の双方を、もの作りを志す人にわかりやすく、「セッサ」でお伝えしたいと思っています。

30 号目の「ハオ」。「ハオ」を通して何をしたいのか? 改めて自分の心に問うた時、頭に浮かぶのは、20代の頃に過ごした夢民舎での時間です。仲間たちと切磋(セッサ)琢磨しながら、笑顔で自分のもの作りを探求し、社会の中でも自立できる。そんなオリジナル作りの芽を、少しずつでも着実に育てていきたいと思っています。

「sessa(セッサ)」2023年度生(限定3名)募集要項

★受講資格

- 20〜40代の女性の方
- ミニコミ誌「ハオ」vol.31(2023年10月発行)へ参加意思のある方
- 将来的に手芸業界で作家活動をしたい方

★会場

松村 忍 自宅アトリエ
(東京都調布市。京王線国領駅より徒歩3分、小田急バス南国領より徒歩1分)
※五感を磨く教室のため、オンラインレッスンはありません。

★日程

2023年4月〜2024年3月(全22回)
月2回 原則第2・4土曜日 10:00〜12:00
※「ハオ展」準備のため、10・11月は月1回

★講習料

1ヶ月 10,000円(税込)
※4〜7月…40,000円 8〜12月…40,000円 1月〜3月…30,000円を、前月末までに指定口座に振込。
※別途「ハオ」掲載料16,000円(税込)。「ハオ展」参加実費(約3,000円)が必要です。

★応募締め切り

2023年3月末
※年度途中での入会はできません。

★申し込み・お問い合わせ先
入会希望の方は、住所、電話番号、生年月日、手芸歴を明記の上、メールでご連絡ください。
hao.since1999@gmail.com

今年のレッスンの様子をインスタで紹介しています!



自分の好きなビジュアルの写真を50枚集め、共通点を見つけてグルーピング。自分の価値観や強みを知ることができる「自己分析マップ」作りのワーク。



作品作りで楽しかったところ、苦労したところを教えてください。
 編みながら配色を決めていったので、引き揃える糸の組み合わせや本数を変えながら、「このグラデが出てくるな」とか、「この糸はいい色が出るな」とか、そういう発見が楽しかったです。反面、糸を替えた部分が目立ちすぎて、「わー、やってしまった!」と、糸始末の時に修復したり...という反省も残りました。

作品を完成させたらうれしさはシンプルにありつつも、本当にこの形で良かったのか、もっとイメージしていたことを

再現する方法があったんじゃないかと感じています。まだ1作目なので、オリジナル作品作りが身についたとは、まだまだ言えませんが、これを繰り返していけば、もっとグレードアップできるんじゃないか、という期待もあります。

た。もっとマニュアル的なものだと思っていたので。
 『ハオ』のテーマ「冬の香り」では、故郷盛岡の真冬の冷たい空気を題材に選びました。最初はイメージがまとまらず、「夜空が...」「白鳥が...」とも言ってましたよね。「表現したいところって、そのなの?」と、「セッサ」で松村さんと話をする過程で、削ぎ落とせた部分がたくさんありました。「良く見せよう」という煩惱から抜け出て、純粹に感じたことを表現できた気がしています。

前半の「セッサ」で印象に残っているレッスンはありますか?

『ハオ』の参加作家ミーティングや撮影に参加しての感想を聞かせてください。
 参加作家ミーティングでは、ほかの作家さんたちが同じテーマで作っている作品を見て、感じ方が本当に人によってさまざまだし、持っている記憶や思いが違ってた...と感じました。
 撮影では、自分の作品をどう見せたいかを、具体的に考えてなかったな...と思いました。今まで何気なく雑誌を見ていたけど、見せ方があるんだなと。あと「あ、ここは見えちゃうんだ」って。制作でこまかした部分が笑

あなたも「セッサ」で学び、「ハオ」でオリジナル作品作りに挑戦しませんか? 詳しくは19ページの募集要項をご覧ください。

「セッサ」受講の動機を教えてください。
 編み物は始めてまだ2年半ほど。本とYouTubeからの独学です。子育てのストレス解消にもなるし、初めての心の底から楽しいことを見つけた!と、没頭して毎日編みまくっていました。
 そのうち、編み物を何か仕事に結びつけたいと思うようになり、地域の起業セミナーに行ったり、いろいろ模索する中で、オリジナルは一体どうしたらできるのだろう?と疑問に感じるようになったんです。そんな時、インスタで「セッサ」の広告を見つけ、「これだ!」と。
 初めてオリジナル作品を作った感想はいかがでしたか?
 オリジナルが、自分の感覚から生み出されるというのは、想像を超えています。

いたのか、私の場合は「色」だったのですが、こういう目線で物を見ていたんだ、という気づきになりました。
 毛糸屋さんでの糸の見方も全く変わりました。今まで、本や人のデザインした作品を編むために、メーカーやグラムで糸選びをしていたところから、自分がイメージする物を形にするために、糸の特性や色、太さ等を見ている自分に気づいた時には驚きました。
 五感や今までの経験や記憶等、誰でも持っているものがオリジナル作品になることを知って、子どもと過ごす動物園や公園の見方も変わりました。
 『ハオ』の参加作家さんから、普段はなかなか聞けないお話も聞けるし、何より松村さんから第三者目線での気づきをいただけたら、応援や励ましで気持ちを上げてもらえるのが大きいです。
 残りの半年で、これから自分でのように進んでいくのか、道筋を見つけられるといいなと思います。

音楽を聞いて、感じた色をクローキーボードに自由に塗ってみる。オリジナル作りのスタートは頭をやわらかくし、五感に心を澄ますところから。外に出かけて、川べりの植物の匂いを感じたり、チョコレートの味をコラージュで表したりもしました。



作品制作のために、最初を選んだストレートヤーン(写真右)は、編んでみると目が揃いすぎてイメージと違っていたそう。たくさんスワッチを編んで、行き着いたのはモヘア。糸の素材、太さ、燃り具合等が表現に関わっていることを知りました。

毛糸屋さんでの糸の見方が変わりました

『ハオ』編集長 松村 忍主宰のもの作りの教室「sessa(セッサ)」。『セッサ』で学びながら、『ハオ』に作家として参加した植村みのりさんに、「セッサ」のレッスンの様子と、初めてのオリジナル作品作りの感想を伺いました。



完成作品





MARCHENART

Let's try macrame!

マルヘアート 株式会社
www.marchen-art.co.jp

細野雅子 生徒募集 **今だけ入会金無料!**
手編み教室 2022年12月31日ご入会分まで

少人数、個別指導で初心者からプロの方まで、自分の好きな素材・デザインで自由に編んでいただけます。すべてのクラスを細野雅子が個別指導。文部科学省後援 編物検定の受験指導もいたします。

おかげさまで
35周年



編み物を楽しみたい! 好きな物を編みたい! という方に
独立開業を目指したい! 講師・ニッターのブロ育成クラス
編み物を始めてみたい お子さんに

【ベーシッククラス】 【マイスタークラス】 【小学生クラス】

●入会金 全クラス共通 41,000円 → **無料 (2022年12月31日ご入会分まで)** ※詳細は下記ホームページをご覧ください。

	月	水	木	金	土	日
クラス	小学生	ベーシック	ベーシック	ベーシック	ベーシック	マイスター
実施曜日	第1・3	第2・4	第2・4	第2・4	第2・4	第2・4
時間	15時~18時半 から2時間選択	10時~12時半	10時~12時半 14時~16時半	10時~12時半 14時~16時半	14時~16時半	10時~16時
会場	自由が丘サロン	八王子アトリエ	自由が丘サロン	自由が丘サロン	自由が丘サロン	自由が丘サロン
月謝 (税込)	8,800円	月2回			33,000円	

▼お申し込み、お問い合わせは、下記までメールでお願いします。

株式会社トリコ・ダール ☒ info@tricots-dart.com

トリコ・ダールアトリエ 東京都八王子市大和田町 3-6-20

トリコ・ダールサロン 東京都黒区自由が丘 2-16-11 メイプルヒルズワン 201

URL <https://www.tricots-dart.com> Instagram tricots_dart



男子職業図鑑
7
デリバリー配達員

photo / Kazuki Tachibana

Doll's Profile



ARIGA YUUKI
有賀 有喜
ファーストフード企業
新入社員 (23歳)

前号は就職活動中でしたが、無事就職が決まりました。新人が最初に経験するのは現場の業務。テスト期間になると学生バイトが一気に減るので、てんてこ舞いの忙しさです。

Potential For Knitting ②

心に小さな火の種を

前川陽子

氷の島の歌姫の声
水と生命の島のダンス

遠く離れた、共に火山を抱く島
計り知れぬエネルギーを秘めた島

いつかそこを訪れて、
そのパワーを感じて、
心に小さな火の種を

静かにあふれるエネルギーの源を
誰かを傷つけるのではなく
あたためるために
そして未来の自分のために

[hao]

[hao]



ラメ入りの糸で大きく
広げたクレストモチーフ
を編み、そこにアイリ
ッシュモチーフや編み
ひもを絡めて、あふれ
出るエネルギーを表現
しました。

<個展のご案内>

ティダ&ムーン (前川陽子) 個展

「ハオ」vol.21～28にて連載の「Knit a Music」掲載作品を一挙展示します。ニットフェアも同時開催。

日時 / 2023年2月16日(木)～2月20日(月) 10:00～19:00 (初日 14:00～ / 最終日:～16:00)

会場 / ギャラリー永谷1 (ハオ展開催ギャラリー隣り) URL / <http://ntgp.co.jp/rentalspace/gallery.html>



かずのチカラ 40

クリスマスツリー (sweater)

小さなものをたくさん作って
大きなものを表現する実験です。



ツリーに星を
飾りましょう。
子どもたちの
笑い声。
窓の外は光る雪
飾りつけが
終わったら、
楽しいパーティーの
はじまりはじまり。

街の匂い。 きゆなはれる

帰ってきたなと思う。駅に着いて、電車のドアが開いたとたんフワッと。ひたひたと、その街の香りがする。梅ヶ丘は清涼感ある深い緑の香りだった。季節によっては金木犀のキラキラしい香り。下赤塚は生活感ある雑多な匂い。稲村ヶ崎は潮や風の匂い。雨の匂い。街にはその街独特の匂いがある。普段は意識しないけど、ふとした瞬間に香り、なぜかホツとする。安心の匂いかな。

イタリヤはモンテファルコという街で、夜のレストランを探していた時にも匂った。

裏道の奥。レンガ作りに、木のドアの前にオリブの鉢が置いてある小さなお店。友人となったガイドの女性と遊との3人旅。ドアを押し入ってみた。誰もいない？

と思ったら、選挙の投票行動もそうらしい。中島岳志さんが憂えて『週刊金曜日』に書いていた。

選挙中に「○○党優勢」と報じられると、「間違った判断はしたくない」から、「みんながいいと言うのだから○○党に入れよう」という心理状態になるのだそうだ。ホント？「どうせこれ以上良くならない」「どこに入れても同じ」と、政治を野放しにしちゃうこともよく言われてる。

イヤイヤ、失敗しても、きちんと考えて自分の政治観を養わないと。と、ツツコミをテレビに向かって入れてしまう。フウウ。

日本政治、日々驚くことばかりが発覚してる。思うことありすぎてキリなくなりそう。

元に戻そう。なんにしても、「大勢の言うこととは正しい」論はとても不思議だ。

一時をおいてバタバタとシエフ登場。年配のシエフ。バイトがドタキャンしたそうで。

ワインやパンで料理が出るのを待つうちに美味しい匂いが満ちてきた。高まる期待感。きのこのリゾや牛肉の煮込み、手打ちパスタ。しみじみ美味しい、丁寧な料理の数々。

モンテファルコの3日間、毎晩通いつめた。レストランガイドやグルメサイトは見えないで、いい感じの店を自分の五感で探す醍醐味。第六感の「匂うぞ」。

ああ。そして日本。

若いアナウンサーがテレビの中で言っている。「食ベログ」等の食情報はマスト」だと。「たくさんの人がいいと言う店は安心だから」「失敗はしたくない」と。悲しいね。それじゃ自分の五感を養えないし、第六感も働かない。

自分という個はその中では消されちゃう。広い宇宙の中でたったひとつの命と存在なのに、感覚も好みも違うのに、誰かの価値観に乗っかっちゃうなんて、もったいないし、自分の感覚も鈍くなってしまっ。

同じく、住みたい街ランキングの街より、自分にとって住みたい街があると気がついた。どんな街に住みたいかなんて、なんとなくと、縁と懐具合で決めていて考えたこともなかった。

でも最近思う。帰ってきた時に、夜目覚めた時に、洗濯物を干す時に、朝日の中で。季節の花、雨や木々ややわらかい夜の匂い。暮らしの中の匂いは霧のように細胞に染み入って心地いい。

そんな匂いのある街がいいなと。

HOW TO ENJOY KOBUTA'S KNIT CAFE



1 まずは電話で予約

- 90分 1,000円** こぶたコース
A: 焼き菓子2種+ドリンク2杯
または B: ケーキ+ドリンク1杯
- 180分 1,500円** ゆったりコース
A: ケーキ+ドリンク2杯 または
B: フード(ランチ)+ドリンク1杯
- 240分 2,000円** のんびりコース
フード(ランチ)+スイーツ+
ドリンク2杯

03-6699-1838
(担当: 喜多見)

希望のコースをお選びください。
手芸カフェは **14:00** ~ 閉店まで
※それぞれお1人様の飲食込みの料金です(税込)。

2 手芸タイムを楽しもう



※大きな音や強い臭いが出るもの、水彩画や書道のような筆洗を必要とするものはご遠慮ください。

手芸カフェだけのお得なサービス

糸切りバサミ、メジャー等の道具やくず入れの貸し出し。スタンプを集めるとコーヒー無料券やオリジナルグッズと交換できるメンバーズカードもあります。

自家製のスイーツをどうぞ!

3 スイーツでひと休み

手芸カフェに出かけよう!

取材・文・写真=松村 忍 (ハオ編集部)

食事つきのお得な料金で、広いテーブルで心置きなく手芸を楽しめる「森のこぶた」の手芸カフェ。材料や道具を思い切り広げたい時、制作に集中したい時にもオススメです。座席に定員を設け、感染症対策をした店内は安心して快適。手芸の後は、美味しいスイーツでコーヒープレイクも。お一人で、グループでも。カフェに出かけて手を動かす時間は、自粛で縮こまった気持ちもほぐしてくれそうです。



ワークショップや教室の開催もできます。お気軽にお問い合わせください。

ニットカフェ 森のこぶた
 ☎ 03-6699-1838
 ■ 営業時間 7:00 ~ 18:00 (L.O.17:30)
 ■ 定休日 土・日・祝日
<https://www.morinokobuta.com>

虎ノ門ヒルズ駅2分! ますます便利に!



- 東京メトロ日比谷線 虎ノ門ヒルズ駅 B4 出口より徒歩2分 虎ノ門ヒルズビジネスタワーそば!
- 東京メトロ銀座線 虎ノ門駅より徒歩5分
- 都営三田線 内幸町駅より徒歩7分
- JR 新橋線 鳥森口より徒歩10分

誌上ギャラリー参加の流れ

● 作品テーマ発表
「ハオ スタッフブログ」内で、次号の募集テーマを発表します。
<ハオ スタッフブログ>
<https://hao-since1999.blog.ss-blog.jp/>



作品の撮影風景。参加作家さんにもお手伝いいただきながら、1点1点撮影していきます。

● 参加申し込み
右下の募集要項に沿って、お申し込みください。編集部で審査し、参加作家を決定します。

● 掲載料支払い
参加作家宛てに、金額と振込先をご連絡します。

● 参加作家ミーティング
参加作家は、制作の前に全員で集まって、情報交換会をしています(鎌倉市稲村ヶ崎)。さまざまな分野の作家が、同じテーマでどんな作品を作るのか。デザイン画を持ち寄ってのミーティングは、毎回刺激を受けたり、勉強になったり...、とっても濃い時間です。



● 各自作品制作

● 撮影、編集作業
プロフィール等の原稿を書いていただきます。撮影のお手伝いをお願いすることもあります。

● 冊子完成!
掲載誌(掲載料16,000円あたり10冊)をお届けします。

● 「ハオ展」開催
掲載作品を展示するグループ展を開催します(別途、数千円程度の実費負担が必要です)。

『ハオ』で作品を発表しませんか?

『ハオ』は、作家たちが費用を出し合って発行する、作り手発信の冊子です。掲載作品はすべてカメラマンが撮影。作品を良い形で記録に残せるだけでなく、自己PRにもご活用いただけます。また、作品の実物をより多くの方にご覧いただけるよう、都内のギャラリーにて掲載作品の作品展も開催しています。作品制作を通して、作家仲間との出会いや情報交換ができるのも魅力。あなたも『ハオ』でワンステップアップのもの作りを目指しませんか?

『ハオ』誌上ギャラリー企画展 2023 募集要項

- 参加資格
ニットやソーイング、クラフトの分野で、オリジナルの作品を制作している方ならどなたでも。
- 掲載料
16,000円(税込)。上記以外に、グループ展出品にあたり、別途、数千円程度の実費負担があります。予めご了承ください。
- 次号(2023年10月発行予定)の誌上ギャラリーの募集テーマは、2023年3月末までにスタッフブログ内で発表いたします。
<ハオ スタッフブログ>
<https://hao-since1999.blog.ss-blog.jp/>
上記ブログにて募集テーマをご確認いただき、右記の書類を添えて、お申し込みください。
- お申し込み方法
右記を同封のうえ、住所、氏名、電話番号、メールアドレス、生年
- 参加資格
月日、冊子の感想を明記し、郵便で下記までお送りください。
- 制作予定の作品のデザイン画と、作品の簡単な解説(何をイメージしたものか...等)
- ご自身のポートフォリオ
- <応募先> 〒182-0022 東京都調布市国領町 4-35-2-402 松村方 『ハオ』編集部
※応募者多数の場合は、作品アイテムのバランスや作風を考慮して、参加者を選ばさせていただきます。
- 申し込み締め切り
2023年6月1日必着
ご応募いただいた方には、6月末までに参加の可否をご連絡いたします。参加者の完成作品納品日は2023年8月中旬頃になります。
- お問い合わせ
ご連絡先を明記のうえ、上記住所へ郵便か、メールで下記までお願いします。
hao.since1999@gmail.com

編集後記

「五感」を大切にしたい！ここ数年、より強く
そう思うようになりました。

オリジナル作品作りに、五感は欠かせません。
山々の複雑な緑、秋雨の音、懐かしい実家の
匂い、もぎたてのトマトの甘み、しっとりやわ
らかなバラの花びら…。視・聴・嗅・味・触。
オリジナル作品は、五感を通して心を動かされ
た、自分だけの感動の表現だからです。
オンライン化が一気に進み、コロナ禍でも便
利に過ごせるようになったけれど、何でもパ
ソコンやスマホの画面ごしでは、自分の感覚
もフラットで鈍くなっていく気がします。

昨年の『ハオ』の誌上ギャラリーのテーマ「思
い出の味」と、今年のテーマ「冬の香り」は、「味
(味覚)」と「香り(嗅覚)」。こんな時代だから
こそ、五感を心を澄ませたいという思いを込
めて決めたものです。

昨年はコロナの状況を鑑み、中止した「ハオ
展」を、今年は2年ぶりに開催します。これ
までとは異なるギャラリーで開催することに
なり、先月、ギャラリーの内見に行ってきました。
久々に参加作家さんたちが揃って顔を
合わせ、ギャラリーの匂いや吉祥寺の雑踏を
肌で感じた時、いよいよ始まる！と縮こまっ
ていた感覚がムクッと動いた気がしました。
今年の「ハオ展」は、昨年展示できなかった前
号の作品も含め、2年分の展示をいたします。
感性豊かな『ハオ』の作家たちの五感の表現
を、ぜひリアルの場に足をお運びいただき、
直接ご覧いただけるとうれしいです。

「自分らしいもの作り」を通して、創作の楽し
さや豊かさを皆と分かち合える世の中になり
ますように…。

「いい作品といい展示」をモットーに、『ハオ』
はこれからも小さな活動を続けて参ります。

ハオ編集部 松村 忍

ハオ vol.30 (2022-2023) 2022年10月15日発行

STAFF 代表 松村 忍
デザイン 松村 忍
写真 橋 一記
モデル カク、Trinh Huong Giang
夢民舎代表 きゆなはれる

発行 夢民舎 ハオ編集部
〒248-0024 神奈川県鎌倉市稲村ヶ崎 2-5-24
フィールドノート内

公式ウェブサイト
<https://hao-since1999.com>

E-mail
hao.since1999@gmail.com
instagram
hao_since1999



●作品展を開催します！

2年ぶりの開催！
2号分展示します！

ハオ展 2022

『ハオ』が誌面から飛び出し、吉祥寺のギャラリーで作品
展を開催します。今年は2年分の作品を展示。今号「冬
の香り」、前号「思い出の味」をテーマに制作したウェア
や小物をはじめ、独創的な編みぐるみなど、総勢11名の
作家による本誌掲載作品をたっぷり展示します。クリス
マスプレゼントにぴったりな冬小物の販売もあります。

<日時>

2022年12月1日(木)～12月5日(月)
10:00～19:00(初日13:00～/最終日～16:30)

<会場>

GALLERY:  NAGATANI

ギャラリー永谷 2
東京都武蔵野市吉祥寺本町
1-20-1
吉祥寺永谷シティプラザ 1F
TEL 0422-21-9325

お問い合わせは、ハオ編集部
までお願いします。

<重要>

新型コロナウイルスの感染拡大状況により、開催予定を変
更する場合があります。スタッフブログにて最新情報をご
確認のうえご来場ください。



●ワンコインスポンサー募集！
ご自宅に次号「ハオ」をお届けします。

ぶちプレゼントつき！

「ハオ」では、ミニコミ誌の発行をはじめ、セミナー、作品展
の企画、手芸メーカーや書籍へのデザイン提供等、もの作
りをする若手作家を応援する活動をしています。
編集部では、『ハオ』の活動をサポートして下さる「ワン
コインスポンサー」様を募集しています。
一口500円。スポンサーになってくださった方には、次号
「ハオ」(2023年10月発行予定)を一口につき1冊、ご自宅
に郵送でお届けいたします。オリジナルのささやかなプレ
ゼントも同封いたしますので、お楽しみに！若手作家た
ちの活動を応援して下さる方、次号「ハオ」を確実に手に
入れたい！という方、ぜひサポートをお願いいたします。

<お申し込み方法>

郵便局の払込金受入票の通信欄に「ワンコインスポンサー
●口分(vol.31)」のように、口数とご希望の「ハオ」の号数
(vol.30以降)をご記入のうえ、スポンサー料(一口500円)
を、郵便振込にてお支払ください。恐縮ですが振込手数料
はご負担願います。住所、氏名、電話番号も忘れずにご
記入ください。

口座番号：00110-5-158722

口座名称：ハオ編集部

●バックナンバー無料公開中！

バックナンバーの配布は既に終了しておりますが、vol.21
以降の電子書籍版バックナンバーを、公式ウェブサイトにて
全文無料で公開しています。vol.20以前の号は、印刷版
を有料で販売中です。詳しくは下記をご覧ください。

<https://hao-since1999.com/backnumber/>

hao* 企画展 2022

植村みのり

(2ページ)

紡ぎや編み物で自分の世界を表現して
いきます。

instagram : mino_knit



飯澤ゆり

(4ページ)

2年間の断捨離後、リメイク熱到来。
とうとう禁断のロックミシン購入。
結局またモノが増える魔のループへ突
入。



shizuka

(6ページ)

2年ぶりの参加です。その間にダーニ
ングとレザークラフトに目覚めまし
た。毎日ワクワクしています。



and knit

(8ページ)

ガンジーセーターの本を読んでいるの
で、セーターの模様が気に入り、フィッ
シャーマンの画像を集めています。

instagram : tukihahigashini



松村 忍

オリジナル作りのスヌー(18ページ)
かずのチカラ(26ページ)

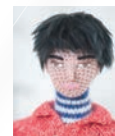


デザイナー・クラフト作家。本誌『ハオ』代表。監修本に『新版 棒針
編み困ったときに開く本』(新星出版社)、『子どものハンドメイドレッ
スンBOOK』(朝日新聞出版)等。自宅にて子ども手芸教室も主宰。

子ども手芸教室ブログ：<https://kidscraft-m.blog.ss-blog.jp/>
instagram : shinobumatsumura

佐野純子

男子職業図鑑(22ページ)



人形を作るのも、集めるのも好き。コレクションしたい！と思わせる
ような、魅力的な人形作りを目指しています。

instagram : junna414funnydolls

前川陽子

Potential For Knitting
(24ページ)



2023年2月に個展を開催予定。詳しくは作品ページをご覧ください。
ハオ作品制作の後は、準備にそそみます。

<https://www.facebook.com/tiida.and.moon/>

きゆなはれる

街の匂い。(28ページ)

遊び心のあるスローライフが信条のデザイナー。
造形教室「夢民舎」を主宰。『かぎ針！本あれば……』(文化出版局)等著書多数。
<http://fieldnote.sblo.jp/>